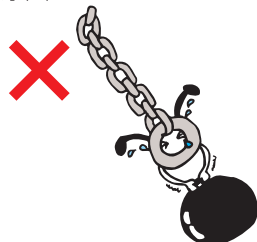




チェーン使用上の注意と警告

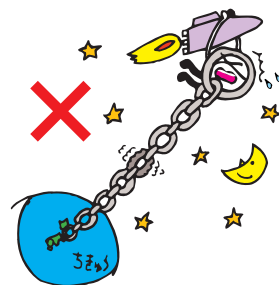
1. 荷重をかけ過ぎないで下さい。

荷重のかけ過ぎは変形・のびの原因になり、チェーンはきれてしまいます。



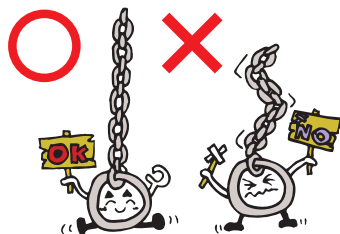
2. 衝撃荷重は避けて下さい。

チェーンにはゆっくりと荷重をかけてください。
急激に衝撃荷重が加わるとチェーン・金具は極度の緊張状態を生み出します。

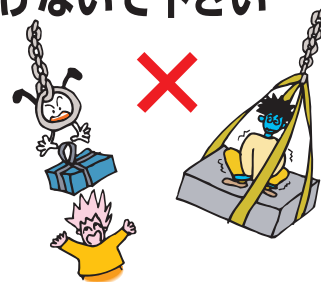


3. ねじって使用しないで下さい。

使用前にねじれ、結び目があれば取り除いてください。

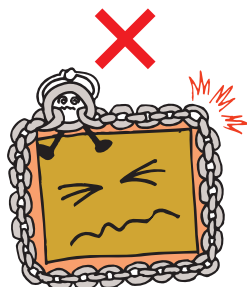


4. 人を持ち上げたり、 人の上で物を吊り上げないで下さい



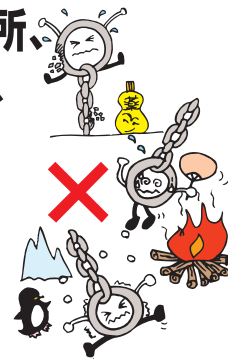
5. 角のあるものに使用しないで下さい。

チェーンと物体を保護する為に角当てをして下さい。角のある物にチェーンをそのまま使用しますとチェーンは強い圧迫、ゆがみ、キズをうけ強度が低下します。



6. 酸やアルカリを用いる場所、 また急激な温度変化では、 使用しないで下さい。

常温以外での使用、また急激な温度変化はチェーン・金具の劣化を早めます。また、薬品・酸を用いる場所での使用はお避け下さい。使用する環境（海中・下水・水面等）により、適合する材質が異なります。ご照会・ご確認下さい。



- ※ 玉掛及びスリングチェーンとしては絶対使用しないで下さい。
- ※ のびたり変形したチェーンは使用しないで下さい。
- ※ 摩耗したりキズのついているチェーンは使用しないで下さい。
- ※ チェーンにつける丸リングフック等、他の金具類の使用は十分に注意して下さい。
- ※ メッキ、塗装、その他の表面処理したチェーンは強度が低くなるので注意して下さい。
- ※ 使用時には手袋などを使用して下さい。
- ※ 表記寸法には多少の誤差がございます。ご了承下さい。
- ※ 製品改良の為、予告無しに仕様を変更する場合がありますので、ご了承下さい。
- ※ 輸入品取り扱いでございますが、装飾品以外でご使用の場合、不適切な使用などに起因する損害については、当社では責任を負いかねる場合がございます。